

静岡市 いきもの 散策マップ

ダイラボウコース



しょくぶつ

● キツネアザミ	● センブリ	● ヒメハギ	● ノリウツギ
キクの仲間で、林のまわりの温ったところに生えています。5~6月に赤紫色の花を咲かせます。	リンドウの仲間で、山地の日当たりのよい草地に生えています。9~11月に星形の花を咲かせます。煎じ薬に使われます。	やや乾いた陽当たりの良いところで見られます。4~7月ごろに似た紫色の花を咲かせます。	小さな木で、7~8月に白色の花を咲かせます。陽当たりの良い林のまわりなどに見られます。
● ノアザミ	● ヤマホトトギス	● アキノタムラソウ	● アセビ
5~8月に紫色の花を咲かせます。花に来た虫に花粉を運ばせるため、花に触ると花粉が出来ます。葉にとげがあります。	ユリの仲間で、草地や明るい林に生えています。7~9月に上向きで白地に紫色の斑点のある花を咲かせます。花びらが反り返ります。	シソの仲間で、林のまわりや草地に生えています。7~11月に青葉へわい紅色の花を咲かせます。	小さな木で、4~5月に白色のツバ型の花をつけています。毒性の高い植物で、シカも葉を食べません。
● ツルリンドウ	● タチツボスミレ	● ショウジョウバカマ	● キブシ
茎がつる状になるリンドウの仲間です。山地の林の中に生えています。8~9月に紫色をおびた白色の花を咲かせます。	よく見られるスミレの仲間で、葉は丸みのあるハート型で、花はうすい青紫色です。	ユリの仲間で、低地~高地の湿った草地に生えています。3~4月に桃色や紫色の花を咲かせます。	小さな木で、3~5月にあわい黄色の花をふさ状にたくさん咲かせます。
● リンドウ	● フモトスマリ	● コアジサイ	● リョウブ
明るい林の中や林のまわりなど陽当たりのよいところに見られます。10~11月に青紫色の花を咲かせます。	山腹や丘陵の明るい林や、草地に生えています。4~5月に白色~あわい紫色の花を咲かせます。	山地の明るい林の中に育ちます。6~7月に淡青色の花を咲かせます。アジサイと違って飾り花であるガクはありません。	主に尾根沿いに育つ落葉樹で、夏に白い房状の花を咲かせます。



- 注意事項
- ハイキングでの安全は自己責任お願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりしておきましょう。
 - 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
 - コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
 - 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作: NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
発行者: 静岡市清流の都創造課
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666
制作年: 平成26年2月

とり・どうぶつ

● シジュウカラ	● ホオジロ	● コグラ	● ノスリ
全長15cmくらいで、背と頭のほかに胸のまん中も黒くなります。山地から里や人家まわりに1年中見られます。	全長17cmくらいで、オスは高い木の上で「ヨッピイ、チチュ、チュチュリチュー」と鳴きます。	全長15cmくらいの小型のキツツキで、「ギー、ギー」と鳴きます。木の皮の下の虫をついで食べます。	中型のタカで、空中でタコのようになります。地上の餌を探します。翼の下面が白く、扇形の尾が特徴です。
● ヤマガラ	● モズ	● ヒヨドリ	● チョウゲンボウ
全長13~15cmくらいで、背と腹がレンガ色をしています。「ツツピー、ツツピー」と鳴きます。	全長20cmくらいで、なわばりを持ち、「キイ、キイ、キリッ、キキ、キリリリ」と高い声で鳴きます。	全長28cmくらいで、全身が灰褐色で、長い尾を持っています。低地から山地の林や、市街地でも1年中見られます。	小型のハヤブサで、主に冬見られます。小型のネズミや小鳥を空中から狙つて捕まえます。
● ショウビタキ	● カワラヒワ	● アオバト	● アオダイショウ
全長14cmくらいで、翼は黒褐色でまん中あたりに白い斑紋があります。本州では冬に見られます。	全長15cmくらいの小鳥で、黄褐色で、太い嘴と翼に黄色が混じっています。雑木林や人家周辺に1年中見られます。	全長33cm程の黄緑色をしたハトの仲間です。「アーオ、アーオ」と物悲しい声で鳴きます。	全長1~2mになる本州最大のヘビで、全身褐色をおびたオリーブ色です。主に小型の哺乳類、小鳥を食べます。
● メジロ	● カケス	● トビ	● ヤマカガシ
全長12cmくらいで、からだの上面はやや暗めの黄緑色で、眼のまわりは白色、胸は黄色になります。	全長33cmくらいのタカの仲間です。トンビとも呼ばれ、輪を描きながら空高く飛びます。「ヒヒヨロロロ」と鳴きます。	全長60cmくらいのタカの仲間です。トビとも呼ばれ、輪を描きながら空高く飛びます。「ヒヒヨロロロ」と鳴きます。	全長0.6~1.2mになるヘビで、主にカエル類を餌とします。深くかまれると奥歯から毒が入ることがあります。

むし

● ルリシジミ	● キマワリ
低地から山地まで見られます。幼虫はマメの仲間をはじめいろいろな植物の花を食べ、成虫は3~10月に見られます。	2cmくらいになり、黒色で脚が長いゴミムシダマジの仲間です。林の中で、幹のまわりや、倒木・枯れ木などで見られます。
● キンモンガ	● ハラヒシバッタ
昼間に活動する力の仲間で、黒地に薄い黄色の紋が目立ちます。6~8月に見られます。	1cmくらいの小さなバッタで、開けたところにいます。背中からみるとひし形に見えることがあります。
● ホタルガ	● クルマバッタ
はねの長さ3cmくらいで、昼間に活動するガの仲間です。成虫は6~7月と、秋のはじめに見られます。	飛んでいる時に、後づの模様が車輪がまわっているように見えるのでこの名があります。7~11月に見られます。
● ニワハンミョウ	● ショウリヨウバッタ
2cmくらいのハシミョウの仲間です。オーリーブ色の地に白い斑紋があります。成虫は4~10月に見られます。	オスで5cmくらい、メスで8cmくらいの大きなバッタです。雄は飛ぶときにキチキチ音を立て、キチキチバッタとも呼ばれます。

